

太田川流域農泊振興協議会

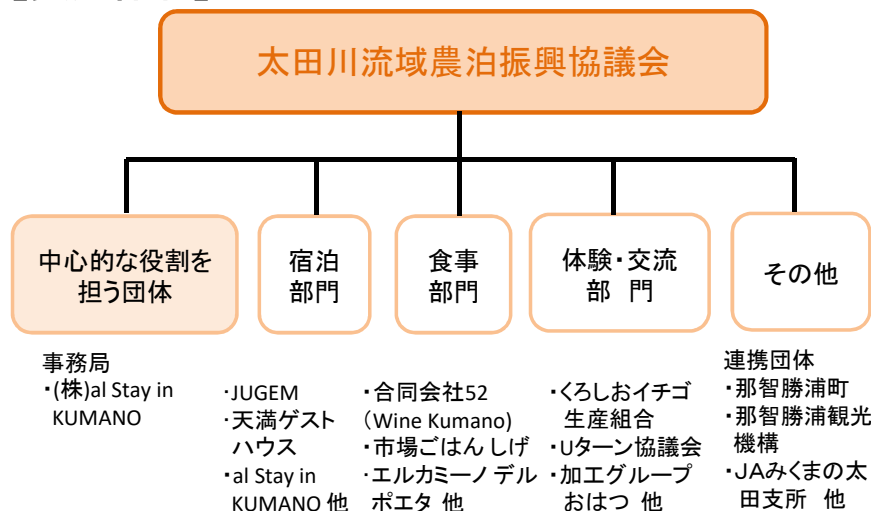
〔和歌山県那智勝浦町〕
なちかつうら

○地域の観光課題である通過型観光から滞在型観光への転換をめざし、滞在時間の延長と消費額増加につながる体験プログラムの整備、及び情報発信力の強化に取り組む。

○太田川流域の農産物等の地域ブランドの向上、プロモーションによる地域の知名度向上を図り、交流人口・関係人口の拡大に努め、農林水産業振興と観光振興に繋げる。

和歌山県那智勝浦町

【実施体制】



【採択年度】

令和3年度

【事業実施期間】

令和3～4年度

【特徴的な取組】

- 太田川流域を中心に活躍する食・泊・農のプレイヤーの連携の上に農業・林業・漁業の持つ多方面への波及効果による一次産業振興と観光振興を掛け合わせた地域づくり、地域創生を目指す。
- 観光の課題である通過型観光から滞在型観光への転換をめざし、滞在時間の延長と消費額増加につながる体験プログラムの整備、並びに情報発信力の強化に取り組むことで、本地域の農産物等の地域ブランドの向上等による地域の知名度向上を図り、交流人口の拡大に努め、第一次産業振興と観光振興に繋げる。



坐禅体験



いちごの農業体験



地元食材の提供

【取組内容】

太田川流域の農産物等の地域ブランドの向上、プロモーションによる地域の知名度向上を図ることで、交流人口・関係人口の拡大に努め、農林水産業振興と観光振興に繋げる。

コロナ禍の現状に鑑み、当面は国内に在住する日本人個人（関西圏、首都圏を中心とするニューファミリー（「20代～50代夫婦と子ども」の家庭）を中心に、「カップル～ニューファミリー層」を主なターゲットとする。

○地域特産のイチゴや無農薬栽培のお茶、ピロール農法で栽培されたお米などをテーマにした農業体験、大自然の中でのテント式サウナ、夜間の備長炭の炭焼（窯出し）、星ソムリエとの星空観賞、寺院での宿泊などといった非日常体験による太田川農泊モニターツアーを開催し、農泊実施の実現性や収益性等について検証を行う。

○地域に特徴的な農産物やジビエ（色川・太田地区）、また磯場や近海の海産物（下里地区）について、ターゲット層が居住する県外のレストランからの指導を得て、付加価値の高い新たな食コンテンツとしての開発を行い、協議会参加の宿・レストランでの提供などを行う。



テント式サウナ



漁業体験



野菜の収穫体験

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



世界遺産「熊野古道」



日本の棚田百選「小坂」